

# 新しい算数

2年度  
小学校

内容解説資料

考えると  
見方が  
広がる!

4年 5年



数学へ  
ジャンプ!

6年

新 ガイドキャラクター紹介



ますりん

学習の手がかりを  
示して、先生方を  
サポートします。

本冊子の内容は、  
東書Eネットの特集ページでも  
紹介しています。こちらから  
ご覧ください。



<https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/text/shou/sansu/>

さんすうの  
とびら

さんすう  
だいすき!



1年

考えるって  
おもしろい!

2年 3年



## あたらしいさんすう

1年①は  
A4判化の  
新構成!

→本書 p. 16~17を  
ご覧ください

さんすうの とびら



1 1

さんすう  
1 2

1年②からは  
B5判

東京書籍

東京書籍

本社 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 Tel:03-5390-7386(算数編集部) Fax:03-5390-7326  
支社・出張所 札幌 011-562-5721 仙台 022-297-2666 東京 03-5390-7467 金沢 076-222-7581 名古屋 052-939-2722  
大阪 06-6397-1350 広島 082-568-2577 福岡 092-771-1536 鹿児島 099-213-1770 那覇 098-834-8084  
ホームページ <https://www.tokyo-shoseki.co.jp> 教育情報サイト 東書Eネット <https://ten.tokyo-shoseki.co.jp>

2教 内容解説資料

この資料は、2年度小学校教科書の内容解説資料として、  
一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

東京書籍



## 「知的に自立する」ことをめざして



「どう考えたらいいか」は直接教えることができません。子どもたちは、算数の「内容」を学ぶ過程で「数学的な見方・考え方」を学ぶのです。でも「数学的な見方・考え方」は見えにくい。そこで、算数の「内容」の背後に「数学的な見方・考え方」が潜んでいることが少しでもわかるように、「新しい算数」は「学びのとびら」を新設して数学的活動を可視化し、「今日の深い学び」も刷新しました。文脈に即して「数学的な見方・考え方」が顕在化されるように虫眼鏡マークを付け、さりげなくですが、力強いメッセージを要所で発信しています。「新しい算数」は、子どもたちが自分で考え表現し伝え、よりよいものに高めることができるように、すなわち「知的に自立する」ことをめざしているからです。

東京学芸大学 名誉教授 ふじ い としあきら 藤井 齊亮

## 「新しい算数」で主体的・対話的で深い学びを実現しよう



「主体的・対話的で深い学び」を掲げる学習指導要領の精神をどのように可視化するか、編集委員会は工夫を凝らし、子どもたちが「数学的な見方・考え方を働かせた数学的活動」を通して算数科で育成すべき資質・能力を身に付けられるようなしかけを紙面に施しています。数学は社会のさまざまな基盤を支え長い歴史を持ち発展してきた学問です。「新しい算数」では、幼児期に育まれた数量・図形への関心・感覚の上に小学校の算数教育が始まることを重視し、幼児期の学びと算数の学習とのスムーズな接続を具現化するために、1年生の最初の教科書をA4判にしています。そして、小学校算数の学習を経て、さらに中・高等学校でも数学に親しみ、数学的な見方・考え方を発展させ未来社会を開拓する力を育てていきたいと願っています。

お茶の水女子大学 名誉教授 まじまひでゆき 真島 秀行



## 編集方針と三つの特色

編集方針

数学的に考える資質・能力を身に付け、  
活躍する人を育てる。

特色

考えることが  
ますます  
楽しくなる

思考力、判断力、表現力等が  
さらに高まる

特色

2

学んだことを  
いろいろ  
生かすことができる

生きて働く知識・技能が  
確実に身に付く

特色

3

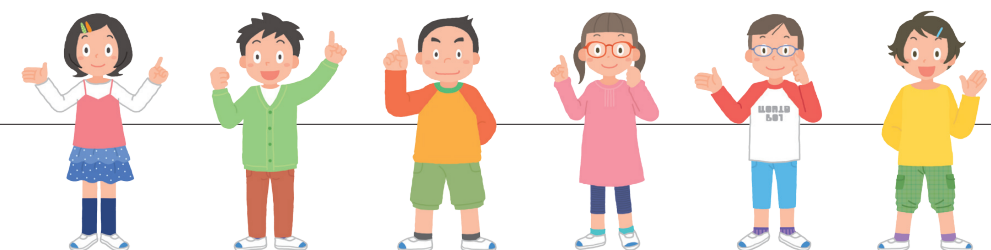
これからも  
どんどん  
学び続けたいくなる

学びに向かう力が  
継続して育つ

左記の方針を  
右記の取り組みや  
配慮によって  
具現化しました。

## 目次

教科書の全体構成 ～主体的・対話的で深い学びのために	4
授業開きで数学的活動「学びのとびら」	5
数学的な見方・考え方の可視化 ～ゴールから深い学びを描く	6
数学的活動で思考力、判断力、表現力等を伸長「今日の深い学び」	10
個に応じた教材(基礎・基本、発展)のいっそうの充実	12
【『新しい算数』をいかした授業づくり】	14
幼小の円滑な接続のために ～入学当初の学習のしやすさを追求	16
小中の円滑な接続のために ～算数の学習を振り返り、自信をもって中学校の学習へ	18
教材の特長的な取り扱い(統計、倍と割合、分数)	20
現代的な教育課題への取り組み ～情報活用能力、読解力育成「算数で読みとこう」	23
教育のICT化への取り組み デジタルコンテンツ	24
プログラミング教育	25
特別支援教育、ユニバーサルデザイン	26
他教科関連、カリキュラム・マネジメント	27
デジタル教科書・教材、教師用指導書	28
著作関係者一覧	29
年間指導計画一覧	30





5



# 数学的な見方・考え方の可視化

～ゴールから深い学びを描く

## まとめ ～数学的な見方・考え方も価値づける

### 改訂の核心!

各時の授業のゴールである授業のまとめでは、用語の意味や計算方法など知識や技能だけではなく、**数学的活動の中で働かせた数学的な見方・考え方を付して価値づけました。**数学的な見方・考え方を成長させることで、**深い学びより確実な理解につながります。**

まとめで数学的な見方・考え方を価値づけるために…

### で数学的な見方・考え方を可視化

小数のたし算の計算方法では、単位とする数の0.1に着目し、整数の計算に帰着して考えたことを価値づけます。

### 深い学びを可視化 (統合的、発展的に考える)

既習の何十のたし算の計算においても、10を単位として同じ数学的な見方・考え方を働かせてきたことを振り返って統合し、学びをさらに深めます。

授業づくりへの活用のイメージ → p.15

### まとめのの伏線

数学的な見方・考え方を特に働かせたい問題解決の過程(補助発問①や吹き出し等)を、を付して示唆します。

## 練習問題

～深い学びの追体験と習熟

▼3年「小数」3年下p.10

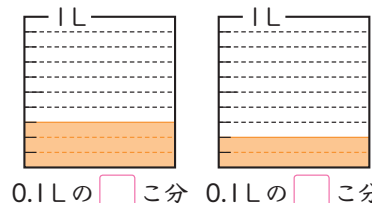
### 3 小数のしくみとたし算、ひき算

1 ジュースが、大きいびんに0.3L、小さいびんに0.2L入っています。あわせて何Lありますか。



しき式

計算のしかたを考えよう。



1 0.3L, 0.2Lは、それぞれ0.1Lの何十分ですか。

0.1Lの何十分という見方・考え方が働く場

まとめ

0.3+0.2は、0.1をもとにして、3+2の計算で考えることができる。

30+20は、10をもとにして、3+2の計算で考えることができるのと同じだね。

2 右の計算のしかたをせつ明しましょう。  $0.8+0.2=1$

3  $0.4+0.7$ の計算のしかたを考えましょう。

1  $0.2+0.4$ は、0.1をもとにすると、どんな計算で考えることができますか。

2 ①  $0.3+0.4$  ②  $0.5+1.4$  ③  $0.5+0.5$  ④  $0.6+0.4$   
⑤  $1+0.2$  ⑥  $0.7+2$  ⑦  $0.4+4$  ⑧  $0.5+0.8$

「ほじゅうのもんだい」  
→117ページ

しほ 小数のひき算もできるのかな。

### 新たな問いを創出する姿の例示

▼5年「分数のたし算とひき算」5年下p.4

りく もっとかんたんに、大きさの等しい分数を見つけられないかな。

## 単元プロローグ ～児童の対話で単元全体の課題を創出

先生の声

今の教科書にもあるけど、紙面の活用の仕方が見えにくいページもありますね。

### 改訂の核心!

対話を通して、日常事象や生活経験を話題として学習意欲を高めたり、既習内容を整理し振り返ったりしながら、単元の課題を創出するページとしてご活用いただけます。

▼単元プロローグ 3年下p.2～3

### まだ学習していない数はあるかな?



これまでに学習した数と、まだ学習していない数の、にているところやちがうところなどを話し合ってみよう。

使っている数字は、どちらも…。あみ りく 数字の間の「.」は、どういう意味かな。

### 対話の視点を明示

ここでは、「既習と未習の数の共通点と相違点」という視点を明示しています。対話により学習がスタートします。

### 単元タイトル名が単元全体の学習課題

プロローグでの児童の対話を通して、数の表し方やしくみ(小数)について考察するという単元課題を創出します。

## 学習の振り返り ～深い学びを経て、学びに向かい続ける児童の姿の一例

▼6年「拡大図と縮図」6年p.94

こうた 合同な図形と同じように、角の大きさや辺の長さ注目したら、同じ形に見える理由がよくわかったね。

### 統合的、発展的に考え続ける姿の例示

▼4年 小数の倍 4年下p.99

はると 1とみる量のほうがいつも小さいのかな。

### 改訂の核心!

各時の終わりには、「学習の振り返り」として、学習を価値づけたり、次の学びをつくり出したりする児童の姿を例示しました。**学習を振り返り、学びに向かい続けようとする態度や、その際に働かせる数学的な見方・考え方を育成するとともに、評価の手がかりとすることもできます。**なお、この「学習の振り返り」は、**1単位時間の学習の区切りのめやす**としてもご活用いただけます。



# 単元末

学習のしあげ—小数

学習のしあげ—小数

学習のしあげ—小数

いかしてみよう

たしかめよう

つないでいこう

算数の目

～大切な見方・考え方

単元末は、「いかしてみよう」「たしかめよう」「つないでいこう算数の目」の3つで構成しています。

## つないでいこう算数の目～単元で働き、成長した数学的な見方・考え方を振り返り、価値づけ、磨く

### 改訂の核心!

単元の学習で特に成長させたい数学的な見方・考え方に焦点を当てて振り返るページを、単元末に新設しました。学習のゴールを、答えを求められるかの確認にとどめることなく、**数学的な見方・考え方の成長**を支えます。ご指導経験の浅い先生も、本ページを参照することで、本単元で成長させたい数学的な見方・考え方をつかみやすく、**教材研究の効果・効率の向上を支援**します。

授業づくりへの活用のイメージ → p. 14

▼3年下 p.20

### 数学的な見方・考え方を明示

問題のタイトルでは、何に注目し、何を考えたのかを明示します。

### 数学的な見方・考え方に焦点化した問題

0.3 + 0.4, 30 + 40 などの答えを求めるのではなく、ここでは、どんな数を単位とすると3 + 4の計算に帰着させられるかを、既習を含めて問います。

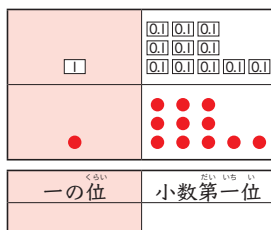
### 対話による「単元全体の学習の振り返り」

毎時の「学習の振り返り」を受けて、対話により単元全体を振り返り、価値づけたり次の学習を創出したりする姿を例示し、対話により学習を締めくくります。

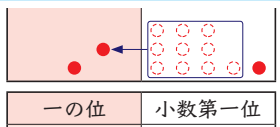
## つないでいこう算数の目～大切な見方・考え方

### 1 数のしくみに注目し、数の表し方を考える

右の図が表す数はいくつですか。こうした考えをもとにして、せつ明しましょう。



0.1 が11こある。0.1 が1こ集まると1になって、1つ上の位の位にうつるから…。



整数でも、同じ位の数が10こ集まると同じように…。

### 2 もとにする数に注目し、計算のしかたを考える

次の計算は、どんな数をもとにすると3 + 4の計算で考えることができますか。また、計算のしかたをせつ明しましょう。

- ① 0.3 + 0.4      ② 30 + 40      ③ 300 + 400

「数の表し方やしくみを調べよう」の学習をふり返って話し合ってみよう。



小数的を使って、1より小さい数を表すことができるようになった。



0.1より小さい数もあるのか調べてみたい。

4年でくわしく学習するよ。

### 数学的な見方・考え方で学びを統合

既習の整数の場合でも、同じ数学的な見方・考え方を働かせてきたことを示し、学びの統合を促します。

## いかしてみよう～学びを日常の世界で活用

### 改訂の核心!

新教育課程では、数学的活動を規定する中で、日常(現実)の世界、算数・数学の世界という2つの場における学習過程が強調されています。そこで、原則として全単元の学習後に

単元末「いかしてみよう」:

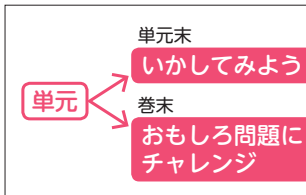
学びを日常(現実)の世界で生かす場

巻末「おもしろ問題にチャレンジ」:

学びを算数・数学の世界で生かす場

→ p. 12

のいずれかを設定しました。



学びを生かす経験の積み重ねが、生きて働く知識・技能の定着や学びを生かす力の育成につながります。

当該単元の小数の学習だけでなく、測定や図形などの既習事項も活用して、日常の問題を解決します。

▼3年下 p.18

## いかしてみよう

身のまわりでは、道のりやきよさを表すために小数が使われていることがあります。

- 下の地図は、まりさんの家の近所のものです。この地図を見て、まりさんの家の近所の様子を調べましょう。

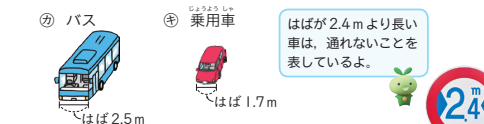


- ① まりさんの家から、文ぼう具店までのきよりは何 km ですか。  
② 文ぼう具店から、たいちさんの家までのきよりは何 km ですか。

公園は、どんな形をしているかな。

- ③ まりさんの家から、スーパーマーケットまで行くのに、いちばん短い道のりは何 km ですか。

- ④ ⑦の道の入口には、下のようなひょうしきがあります。下の②、③の車は、それぞれ⑦の道を通ることができますか。



18

## たしかめよう～理解の確認、技能の定着

基礎的・基本的な学習内容の理解を確認し、技能を定着させるページです。

### 理解の確認が確実にできるしくみ①

問題のめあて、問題に対応したページ・問題番号を活用して、自己評価や本文へ戻って確認することが可能です。

### 理解の確認が確実にできるしくみ②

問題ごとに、チェック欄を活用して、効果的に繰り返し取り組むことが可能です。

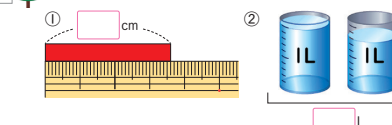
弾力的な時間割編成を可能とするための区切りマークです。

カリキュラム・マネジメント → p. 27

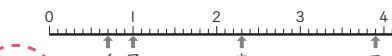
▼3年下 p.19

## たしかめよう

下のテープの長さや、水のかさはどれくらいですか。



- ① いちばん小さい1めもりは、いくつを表していますか。  
② ア～エのめもりが表す数をいみましょう。  
③ ア～エは、それぞれ0.1を何こ集めた数ですか。



- ④ 次の①～④の数は、いくつですか。  
① 3と0.2をあわせた数    ② 4より0.2小さい数  
③ 1を6こ、0.1を4こあわせた数  
④ 0.1を27こ集めた数

- ⑤ にはあてはまる不等号を書きましょう。  
① 0.7 < 0.4    ② 1.3 < 0.8    ③ 1.8 < 2

- ⑥ ① 0.8 + 0.7    ② 1.4 + 0.6    ③ 2 + 0.9  
④ 1.8 - 0.4    ⑤ 1.7 - 0.8    ⑥ 1 - 0.5  
⑦ 5.6 + 2.8    ⑧ 2 + 6.3    ⑨ 8.2 - 3.7    ⑩ 8 - 2.4

19

問題の設定に際しては、各種学力調査の結果を分析し、児童のよくあるつまずきに十分に対応しました。  
別冊パンフレット「つまずきへの取り組み」もご覧ください。







# 個に応じた教材(基礎・基本, 発展)のいっそうの充実

## ほじゅうのもんだい～基礎・基本の確実な習熟

**先生の声**  
今の教科書にも掲載されているけど、設定がない単元があって困りました。

**改訂の核心!**  
巻末オプション教材「新しい算数プラス」に、本文の練習問題とリンクした補充問題を設定しました。**原則として全単元に設定**しています。  
難易度別の2段階の問題で構成しているので、**個の習熟度に応じて**取り組みます。  
③: ③と同程度の基礎・基本の問題  
④: ③よりも適度な負荷のある問題

▼練習問題(単元本文) 5年上p.58  
3 答えの見当をつけてから、筆算で計算しましょう。  
①  $2.38 \div 1.7$  ②  $8.96 \div 2.8$  ③  $38.7 \div 8.6$   
④  $7.8 \div 6.5$  ⑤  $4.71 \div 3.14$  ⑥  $58.4 \div 7.3$   
⑦  $25.8 \div 4.3$  ⑧  $65.6 \div 1.6$  ⑨  $47.7 \div 1.59$   
5 (練習する)  
あみ 商の小数点は、わるる数のうしろの小数点にそろえてうごくに気をつけよう。

▼ほじゅうのもんだい(巻末「新しい算数プラス」) 5年上p.134  
3 答えの見当をつけてから、筆算で計算しましょう。  
①  $5.32 \div 3.8$  ②  $7.56 \div 2.4$  ③  $25.2 \div 5.6$   
④  $6.6 \div 1.2$  ⑤  $69.7 \div 8.5$  ⑥  $95.4 \div 3.18$   
⑦  $34.2 \div 5.7$  ⑧  $5.88 \div 1.96$  ⑨  $45.9 \div 1.7$   
4 28.5kgの塩を、1.5kgずつふくろに分けて、1ふくろ168円で売ります。ふくろは何ふくろでできますか。  
5 ①  $5.32 \div 7.6$  ②  $2.46 \div 4.1$  ③  $3.9 \div 5.2$

▼わり算の世界を広げよう  
150円  
考え方  $360 \div 2.4 = 150$ (円)  
① 7.5 ② 135 答え...18 km  
③ 4.5 ④ 4.5 ⑤ 4.5  
⑥ ①, ② ⑦ ①.4 ⑧ 3.15 ⑨ 4.5  
⑩ 5.5 ⑪ 8.2 ⑫ 30  
⑬ 7.6 ⑭ 8.3 ⑮ 27  
19ふくろ  
考え方  $28.5 \div 1.5 = 19$ (ふくろ)  
① 0.7 ② 0.6 ③ 0.75

答えや考え方も掲載  
自己評価ができ、家庭学習等にも活用可能です。

答え(巻末「新しい算数プラス」) 5年上p.140

本文からリンク

## おもしろ問題にチャレンジ～学びを数学の世界で発展

**改訂の核心!**  
単元の学びを数学の中で生かす発展的な学習の問題を巻末オプション教材「新しい算数プラス」に設定しました。単元の学習後に、**学びを数学の世界で生かし深める**ことができます。

3 下のよう、横に1がならぶかけ算があります。  
 $37 \times 3 = 111$   
 $101 \times 11 = 1111$   
 $271 \times 41 = 11111$   
 $15873 \times 7 = 111111$   
友だちの考えを読み取る場面も設定しています。  
このことを使って、はるとさんは  $37 \times 6$  の答えを、みさきさんは  $101 \times 33$  の答えを、筆算で計算しないで求める方法を説明しています。  
① □ にあてはまる数を書きましょう。  
37×6の6は、3×2と考えることができます。  
 $37 \times 6 = 37 \times 3 \times 2$  なので、 $37 \times 6$  の横は、 $37 \times 3$  の横の2倍の大きさになります。  
 $37 \times 6$  の横は111の2倍の222になります。

▼(単元末) 5年下p.64  
いろいろな面積の求め方を1つの公式にまとめられておどろいたよ。つくった公式どおしよ。まとめられないかな。  
145ページを見てみよう。  
答えも用意

13 面積の求め方を考えよう  
1 図形の頂点C、Dを、下の図のように、平行な直線に、キにそって1cmずつ動かしていくと、①、②、③と形が変わります。  
① ④～⑥の図形の名前を書きましょう。また、面積を求めましょう。  
② 名前( ) 面積  $(\square + \square) \times 3 \div 2 = \square$  (cm<sup>2</sup>)  
③ 名前( ) 面積  $\square \times 3 = \square$  (cm<sup>2</sup>)  
④ 名前( ) 面積  $(\square + \square) \times 3 \div 2 = \square$  (cm<sup>2</sup>)  
⑤ 名前( ) 面積  $\square \times 3 \div 2 = \square$  (cm<sup>2</sup>)  
⑥～⑧の面積は□だね。

ここでは、台形、平行四辺形など、既習の面積公式を統合的に考察します。

## ふりかえりコーナー～既習内容を端的に整理

**改訂の核心!**  
当該の巻の学習に必要な既習の内容をまとめました。理解の状況に応じて、**児童が自力で既習を確かめたり調べたり**できます。**主体的な学習の習慣化にも有効**です。

▼(単元本文) 4年下p.97  
8 13dLのスープを3人で等分すると、1人分は何dLですか。  
式  $13 \div 3$   
商は4.33...でわりきれない。1人分は何dLといえはいいかな。  
わりきれないときの、商の表し方を考えよう。  
① 商を上から2けたのいがいで表すとき、何の位の四捨五入すればよいでしょうか。  
答え 約4.3dL  
商を、いがいで表せばいいね。  
▼ふりかえりコーナー(巻末「新しい算数プラス」) 4年下p.154  
6 がい数の表し方(4上)  
◆四捨五入  
位の数字が(0, 1, 2, 3, 4)のときは、切り捨てる。  
位の数字が(5, 6, 7, 8, 9)のときは、切り上げる。  
千の位までのがい数にする → 1つ下の百の位で四捨五入する  
上から1けたのがい数にする → 上から2つめの位で四捨五入する  
千位 13648 ↓切り捨て 13648  
百位 13648 ↓切り上げ 13650

ページ番号等を明示しているので、スムーズに振り返ることが可能です。

## さく引～用語、記号を集約

**改訂の核心!**  
当該の巻や学年で学習した用語、記号をまとめました。最終ページ(裏表紙の裏)に掲載しているので**検索性も高く**、**児童が自力で既習の用語や記号を振り返ったり調べたり**できます。

▼さく引(巻末「新しい算数プラス」) 2年下p.121  
さくいん  
2年で学ぼうとしたことばやしるしを。学ぼうのふりかえりやたしかめをするときにつかいましょう。  
これらのことばやしるしを正しくつかうと、考えがすずみやすくなったり、人につわりやすくなったりするよ。  
二方... 60ページ  
かけ算... 8ページ  
かけられる数... 17ページ  
かける数... 14ページ  
グラフ... 9ページ  
午後... 83ページ  
午前... 82ページ  
三角形... 106ページ  
三分の一... 87ページ  
四角形... 106ページ  
時間... 80ページ  
時ごく... 80ページ  
正午... 82ページ  
正方形... 111ページ  
直線... 46ページ  
直角... 109ページ  
直角三角形... 112ページ  
デシリットル(dL)... 70ページ  
二分の一... 84ページ  
ばい... 11ページ  
八分の一... 86ページ  
ひっ算... 106ページ  
目のくらひ... 106ページ  
ひょう... 106ページ  
分数... 106ページ  
へん... 80ページ  
ミリメートル(mm)... 44ページ  
ミリリットル(mL)... 74ページ  
メートル(m)... 68ページ

すべて振り仮名付き

## おぼえているかな?～既習内容の理解を継続的に確認

**改訂の核心!**  
復習問題です。**各種学力調査の結果も参考**にしながら、取り扱う問題を選定、配列しました。**生きて働く知識・技能を確実に習熟**できます。

▼おぼえているかな? 3年下p.21  
おぼえているかな?  
1 ①  $60 \times 9$  ②  $300 \times 2$  ③  $24 \times 2$   
④  $72 \times 4$  ⑤  $57 \times 6$  ⑥  $89 \times 7$   
⑦  $514 \times 2$  ⑧  $470 \times 3$  ⑨  $308 \times 5$   
2 次の数を数字で書きましょう。  
① 二百三十五万九千六百四十 ② 九千四百万  
③ 五百二万 ④ 一億  
3 ④の直線の長さをはかります。  
① ④の直線の長さは、クリップ何こ分ですか。  
② ④の直線の長さは、何cm何mmですか。ものさしてはかります。

答えも用意  
自己評価ができ、家庭学習等にも活用可能です。

5 レディネス問題  
ここでは、次単元「重さ」に関わる、任意単位による測定といった方法知の復習の場も設定しています。

## 目次～学習のつながりや見通しを自覚

**改訂の核心!**  
単元ごとに、「前の学習」、「後の学習」を示しました。学習内容や数学的な見方・考え方の関連や系統を意識できます。

学習のつながりが一目瞭然  
1～5年「平面図形」  
5年「合同な図形」  
6年「対称な図形」  
中1「平面図形」

▼6年 表紙の裏～p.1  
もくじ  
1 1～5年「平面図形」  
2 5年「合同な図形」  
3 6年「対称な図形」  
4 中1「平面図形」  
5 数量やその関係を式に表そう... 24  
6 分数のかけ算を考えよう... 34  
7 分数のわり算を考えよう... 54  
8 分数の倍... 70  
9 どんな計算になるのかな?... 74  
指導者・保護者のみなさまへ  
「新しい算数6プラス」は、自ら必要に応じて取り組むためのオプション教材です。すべての児童の学習対象としなくてはなりません。

学年のはじめの段階で、これまでに働かせ、成長させてきた数学的な見方・考え方の一例を可視化しています。



# 「新しい算数」をいかした授業づくり



先生方、「新しい算数」の紙面を使った授業づくりのイメージ例を私と考えましょう。

「新しい算数」編集委員会  
藤井齊亮代表



A先生

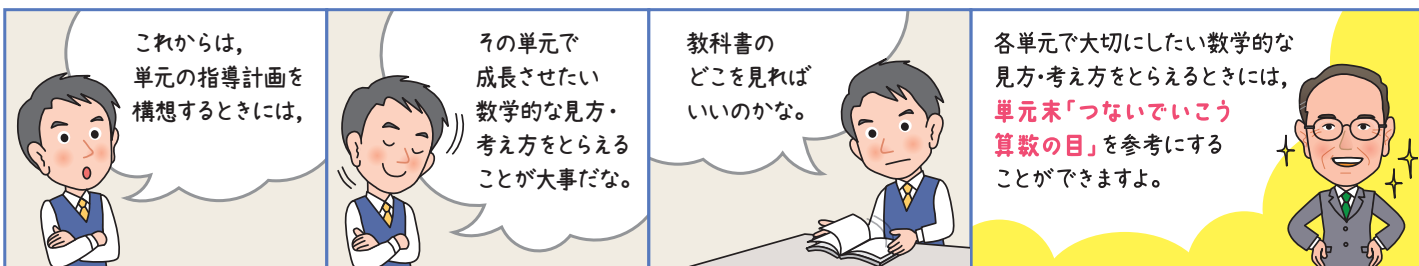
教師7年目。新学習指導要領の実施を控え、数学的な見方・考え方を働かせた学習の研究に着手。



B先生

教師3年目。A先生に相談しながら、新学習指導要領の趣旨を踏まえた日々の授業をめざして奮闘中。

## 1 単元の指導計画を構想する



例えば、4年「面積のはかり方と表し方」の「つないでいこう 算数の目」を見てみよう。

問題1のタイトルと下の問題を合わせて読むと…。そうか！3年までの測定の学習と同じように、**単位とする大きさの何こ分で量を表すという数学的な見方・考え方を成長させることが大事なんだ。**

学習のしあがり 面積のはかり方と表し方  
つないでいこう 算数の目 ～大切な見方・考え方

1 もとにする大きさに注目し、量の表し方を考える

あみさんは、面積の表し方は、長さやかさなどの表し方と、にているといっています。  
□にあてはまる数を書いて、あみさんの考えの続きを考えてみましょう。

⑦ 長さ8cm … □cmが□こ分の長さ  
⑧ かさ8L … □Lが□こ分のかさ  
⑨ 面積8㎡ … □㎡が□こ分の面積

2 図形の組み合わせ方に注目し、面積の求め方を考える

はるとさんは、右のような形の面積を、次の式で求めました。

はるとさんの式を見て、はるとさんの考えを説明しましょう。

はるとさんは、長方形ABFGと…をあわせた形とみて、面積を求めたと思います。

▲4年下p.81「つないでいこう 算数の目」

問題2も同じように読んでみよう。新学習指導要領では「B図形」の内容だ。**図形の構成要素（この場合は組み合わせ方）に着目して面積の求め方を考えるという数学的な見方・考え方を成長させることも大事なんだ。**

## 2 各時の授業を構想する



例えば、5年の台形の面積の求め方の授業を考えてみよう。

「まとめ」の🔍を読むと…。台形の面積を求めるのに、形を変えたり分けたりするという方法と合わせて、**形の特徴に着目し、面積の求め方が分かる形をもとに考えるという数学的な見方・考え方を価値づけることで、平行四辺形や三角形の学習と統合する深い学びになるんだ。**

3 いろいろな四角形の面積の求め方

1 下の台形ABCDの面積は何cm<sup>2</sup>ですか。

面積の求め方を考えよう。

3人の考えを、図や式を使って説明しましょう。

みさき  
台形ABCDを2つ合わせると、平行四辺形ABEFができる。(9+3)は、平行四辺形ABEFの底辺BEの長さで…  
(9+3) × 4 ÷ 2

はると  
台形AGHDを動かすと、平行四辺形GBEJができるから…  
(9+3) × (4 ÷ 2)

あみ  
台形ABCDは、対角線ACで三角形ABCと三角形ACDに分けられるから…  
(9 × 4 ÷ 2) + (3 × 4 ÷ 2)

まとめ  
台形の面積は、形の特ちょうに注目して、平行四辺形に形を変えたり、三角形に分けたりして考えれば求めることができる。

面積の求め方がわかっている図形をもとにして考えるのは、平行四辺形や三角形の面積のときと同じだね。

台形の面積を求める公式もつくりたいかな。

▲5年下p.57～58

1にも🔍がついている。ここで、「まとめ」の🔍につながるように、発問や子どもの対話のしかたを考えよう。**なぜそう考えたのかの理由と、それらの共通点を明らかにすることが大事なんだ。**

なるほど！

単元末「つないでいこう 算数の目」を活用すると、

- 1 単元で成長させたい数学的な見方・考え方をとらえた上で単元の指導計画を構想できる。
- 2 その単元で成長させたい数学的な見方・考え方を具体的に解釈しやすい。

児童にとっては、単元のゴールであらためて数学的な見方・考え方を価値づけるページであると同時に、**先生の授業づくりにも有効活用できるページです。**



なるほど！

各時の授業づくりの際には、

- 1 「まとめ(🔍)」の🔍を参考にすると、問題解決の際に働かせた数学的な見方・考え方のうち、何を価値づけるかがとらえやすい。
- 2 「まとめ(🔍)」の前にある🔍を参考にすると、数学的な見方・考え方を顕在化させるタイミングや指導上の工夫を考えやすい。

🔍で示した数学的な見方・考え方は、**知識のように児童に伝えて覚えさせるものではなく、児童が意識し、価値づける際の材料として活用していただくべきものです。**「新しい算数」の紙面を活用し、深い学びづくりを実現していきましょう。



教師用指導書でも、授業づくりをサポートします。教師用指導書については本書p.28もご覧ください。

「新しい算数」をいかした授業づくりについては、弊社HPにおいて、アニメーションでも説明しております。右の二次元コードからアクセスしていただけます。





# 幼小の円滑な接続のために ～入学当初の学習のしやすさを追求

## 1年①は 入門期に特化

- なかまづくりと かず
  - いくつと いくつ
  - なんばんめ
- 5月中旬頃までの使用を想定



A4判  
中綴じ

小学校での生活や  
学習に慣れるまでの  
1年生の学びを  
サポート

算数の学習に  
自信をもって、  
次の教科書へ。



B5判

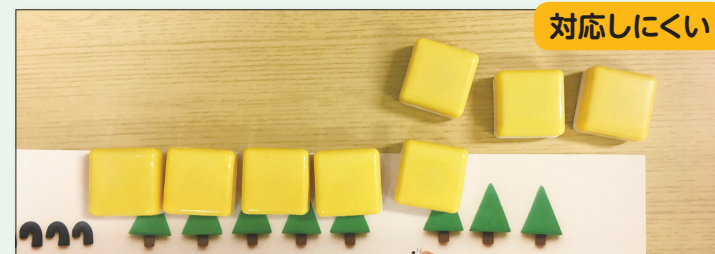
## ブロックが置ける

平成27年度用教科書では…



先生の声

教科書を拡大コピーしないとブロックが置きにくいです。



対応しにくい

小さいイラストには、ブロックを1対1対応しにくい場合があります。



児童の声

ブロックが動いちゃうよ。



紙面がフラットになりやすく、ページの端の方では、ブロックが滑ってしまうこともありました。

## 改訂の核心!

2年度用1年①では、A4判に大判化し、綴じ方を改良したため、無理なく確実にブロックを置けるようになり、数の学習をスムーズに行うことができます。

▼2年度用1年①p.15



対応できる

広い

A4判の広い紙面で、すべての要素にブロックを無理なく対応できます。

▼2年度用1年①p.14-15



開く

フラットに開くので、ページの端の方にも、ブロックを安定して置けます。

右の二次元コードから「1年紙面の比較(動画)」もご覧ください。



ブロックが置ける → 数学的活動が確実にできる

## 書き込める



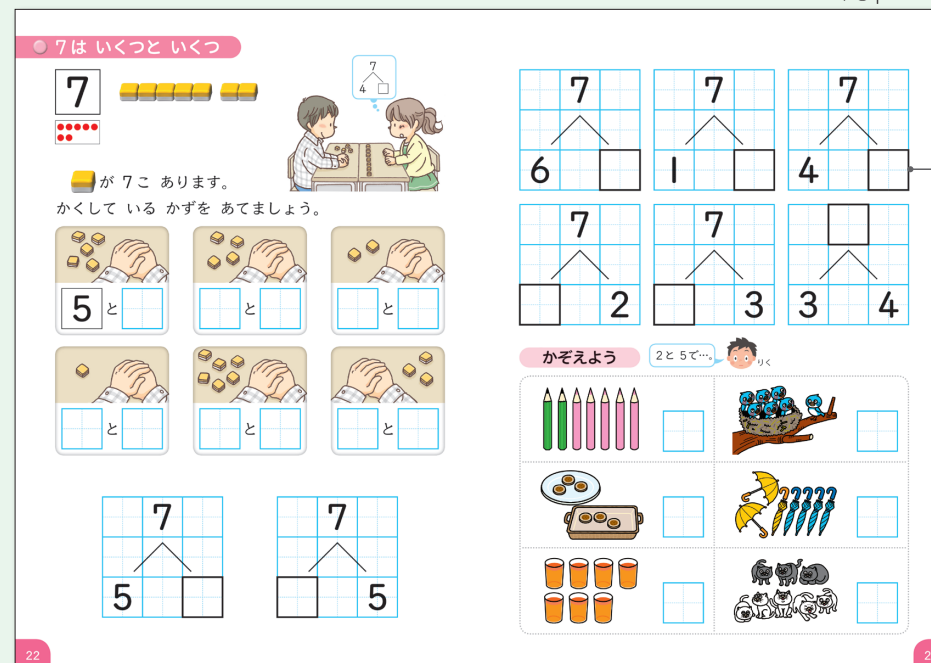
先生の声

教科書を引き出しにしまってから、ノートを出して…。出し入れだけでも1年生は時間がかかってしまいます。

## 改訂の核心!

1年①は、教科書に書き込めるオールインワン型の紙面なので、授業中に教科書やノートを出し入れする必要がなく、算数の学習に集中して取り組みます。

▼1年①p.22-23



市販のノートと同じサイズの枠に書き込みます。

新開発の用紙で  
書きやすく  
消しやすい

筆記適性を高めた  
新開発の用紙を  
採用しました。

## 幼児期の学びとつながる

## 改訂の核心!

スタートカリキュラムでは、幼児期の遊びを通じた学びと教科の学習を、円滑に接続することが求められています。1年①の巻頭に、幼児期に育った数や量への関心・感覚を引き出すページを新設しており、入学直後の児童が安心して算数の学習へ入っていくことができます。

▼1年①p.1

## 学びがにつながる

遊びの中で数や量に着目した経験を想起して、算数科の学習へつなげます。



くらべた ことがあるかな

あっちの積み木は高いな。

わたしのドングリの方が多そうだな。

ばくの方がジュースが少ないな。

▼1年①p.2

おいしいのはどちらかな

数への関心を  
高めてから、  
算数の学習へ

直感的に数の多少を判断することで、数への関心・感覚を引き出します。この次のページから、算数科の学習が始まります。

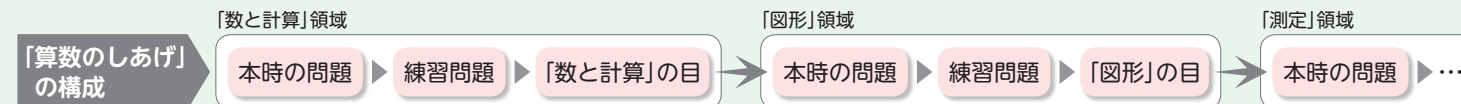




# 小中の円滑な接続のために ～算数の学習を振り返り、自信をもって中学校の学習へ

## 6年最終単元「算数のしあげ」～さまざまな側面からの振り返り

6年最終単元として、6年間の算数の学習を振り返る「算数のしあげ」を新設しました。6年間の成長を実感し、算数の理解を確実にして、自信をもって中学校の学習へと進むことができます。



**改訂の核心!**  
練習問題を解いて知識・技能を定着させる前に、**従来の授業スタイルで各領域に関わる核となる内容を振り返ります。**

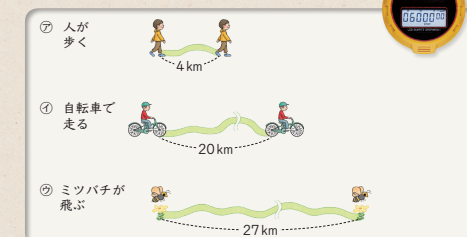
**先生の声**  
中学校でも「速さ」や「割合」はつまづきが多いから、卒業前にしっかり定着させたいです。

**「速さ」「割合」は特にていねいに展開**  
速さの意味を見直した後に、練習問題にも取り組み、理解のさらなる定着を図ります。

▼6年最終単元「算数のしあげ」p.216

### 2 速さ、単位量あたりの大きさ

下の絵は、1時間に進んだ道のりを表したものです。



2 上の絵を見て、速さの意味を見なおしましょう。

- 上の⑦、⑧、⑨のうち、いちばん速いのはどれですか。
- ①で答えた理由を説明しましょう。
- もし、人が2時間止まらずに歩いたら、何km進みますか。

速さは、単位時間あたりに進む道のりを表すことができます。

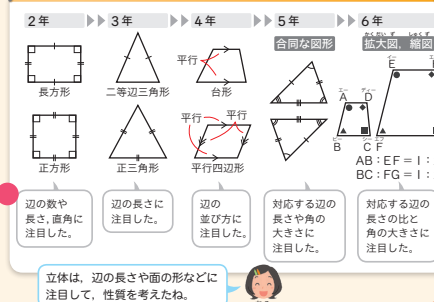
「倍と割合」の扱い → p.21

▼6年最終単元「算数のしあげ」p.211

### ふりかえろう「図形」の目

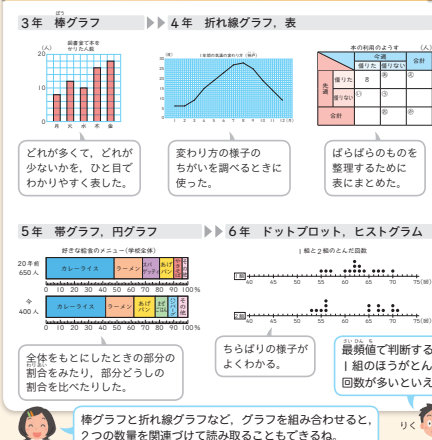
図形の学習では、例えば、辺の長さや角の大きさ、辺の並び方などに注目し、図形の性質や面積の求め方を考えてきました。学習の広がりや深まりを振り返ってみましょう。

辺や角に注目し、図形の性質や関係を考える



▼6年最終単元「算数のしあげ」p.224

### データの持ちように注目して表現し、結論を出す



「データの活用」領域

**改訂の核心!**  
算数の学習で働かせてきた**数学的な見方・考え方は、中学校の学習でも同様に働かせ、さらに成長させていくものです。数学的な見方・考え方をもとに学習の広がりや深まりを自覚的に振り返り、中学校の学習へつなぎます。**

**数学的な見方・考え方の成長を実感**  
「図形」領域の最終ページでは、「図形」の学習で働かせてきた**数学的な見方・考え方も振り返ります。**

**改訂の核心!**  
「算数のしあげ」では、算数の学習で活用してきた**考える方法や数学的な表現についても振り返ります。**中学校以降の学習でも、これらの方法や表現をもとに考えていきます。

**考える方法の振り返り**  
中学校以降の数学でもくり返し活用する**帰納的、演繹的な考えを振り返ります。**

### 6 考える方法や表現

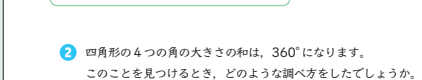
#### 1 筋道を立てて考える

1 図形の角の大きさの和の学習をふり振り返りましょう。

1 三角形の3つの角の大きさの和は、 $180^\circ$ になります。このことを見つけたとき、どのような調べ方をしたでしょうか。



2 四角形の4つの角の大きさの和は、 $360^\circ$ になります。このことを見つけたとき、どのような調べ方をしたでしょうか。



3 すでにわかっていて「三角形の3つの角の大きさの和が $180^\circ$ である」ことを使って、四角形の4つの角の大きさの和が $360^\circ$ であることを見つけたね。

4 すでにわかっていて「三角形の3つの角の大きさの和が $180^\circ$ である」ことを使って、四角形の4つの角の大きさの和が $360^\circ$ であることを見つけたね。

## 文字式の取り扱いの工夫

**改訂の核心!**  
「文字と式」の単元を第2単元に配し、**6年のはじめから文字を使った式に慣れていきます。**

中学校の方程式の先取りではなく、場面などを式に表すことに重点を置き、**数学的な表現力を伸ばします。**

▼6年「文字と式」p.29

3 次の式で表される数量の関係となる場面をつくりましょう。

(1)  $20 + x = y$  (2)  $20 - x = y$  (3)  $20 \times x = y$  (4)  $20 \div x = y$

1 どんな場面があるかな。

2 これまでの学習をふり返って、式に合う場面を考えよう。

3 20円のジュースをx杯買います。代金はy円です。

4 20円のジュースをx杯買います。代金はy円です。

5 20円のジュースをx杯買います。代金はy円です。

6 20円のジュースをx杯買います。代金はy円です。

7 20円のジュースをx杯買います。代金はy円です。

8 20円のジュースをx杯買います。代金はy円です。

9 20円のジュースをx杯買います。代金はy円です。

10 20円のジュースをx杯買います。代金はy円です。

## 安心感をもたせる工夫

**児童の声**  
中学校の学習って、難しそうで不安だな。

**改訂の核心!**  
中学校の学習は、**算数の学習の延長に位置づいていることを簡潔に紹介しています。**

▼6年「対称な図形」単元末p.23

**中学の芽**  
中学校では、対称な図形の学習をさらに広げて、図形を移動させたときの様子をくわしく学習するよ。

▼6年「算数卒業旅行」p.230

**中学校体験入学コース**  
中学校では、0より小さい数にまで数の世界を広げて、小学校と同じように計算について考えたり、比例や反比例のようになるとなると変わる2つの数量の変わり方をくわしく調べたりする学習をします。

0より小さい数のかけ算やわり算はどうなるのかな。

**安心感と期待をもって、中学校の学習へ**  
6年の単元末「中学の芽」と6年巻末「算数卒業旅行」で、中学校の数学の学習も、算数の学習がもとになっていることを知ります。

## 6年は合冊で、小中の学びをサポート

中学校に向けて、自ら学習を振り返り活用する力を伸ばすとともに、1冊構成に慣れ親しむことができるよう、6年のみ1冊にまとめました。















教育のICT化への取り組み

# デジタルコンテンツ



児童の学習をいっそう充実させるため、教科書の内容に即したデジタルコンテンツを用意しています。インターネットを使って活用していただくことが可能です。なお、コンテンツを設定している教科書の当該紙面には、**B**を付しています。(コンテンツの利用料は発生しませんが、通信費は自己負担となります。)

コンテンツ一覧は、別冊パンフレット「観点別特色一覧表」p.16、または上の二次元コードよりご覧いただけます。

## 使用方法

- 各巻の表紙裏の目次に掲載した URL、もしくは二次元コードによって、インターネット上のコンテンツリストページにアクセスする。

4年下 目次 ▶

下のアドレスがマークのどちらかを使ってアクセスしましょう。

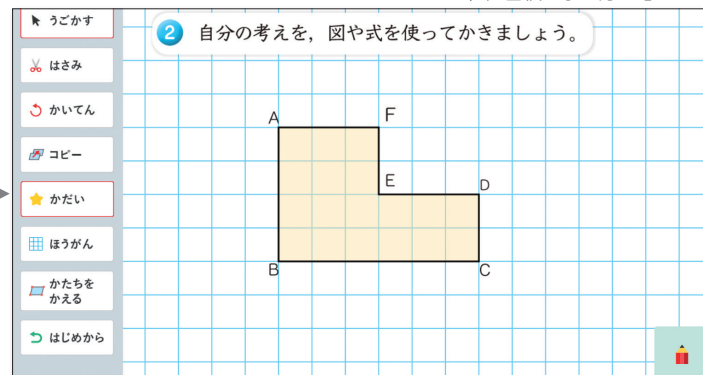
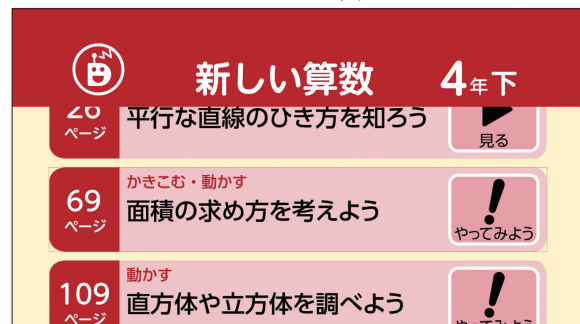
<https://tsho.jp/02p/m4b/>



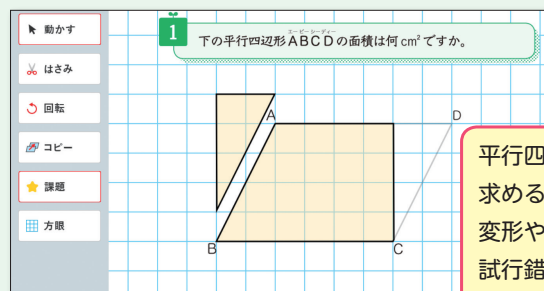
- 使用するコンテンツを選択し、活用する。

▼4年下 コンテンツリストページ

▼4年下 面積の求め方を考えよう



## 数学的活動の支援



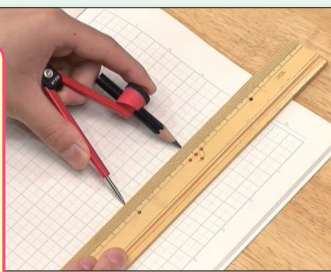
▲5年下 平行四辺形の面積の求め方を考えよう

平行四辺形の面積を求める学習では、図形の変形や、移動といった試行錯誤が簡単かつ効率的に何度でも行えます。

## 学習効果の向上

教科書紙面にはない左利き用の動画も用意しています。

コンパスを使った円のかき方や、分度器の使い方などの技能定着のための映像も多数用意しています。



▲3年上 円のかき方を知ろう

## 基礎・基本の定着、つまずきへの対応

児童のつまずきが多い箇所には、教科書での取り組みに加えてデジタルコンテンツを設定し、つまずきの解消をサポートします。

例)  $1.6 + 3$

A地区調査、4学年4月実施

正答率68%

小数の加減計算について、同じ位どうしを計算することの理解につまずきが見られます。

この実態をもとにデジタルコンテンツを設定

$$3.6 + 4 = \square$$

答え合わせ

児童のつまずきに対する教科書での取り組みについては、別冊パンフレット「つまずきへの取り組み」もあわせてご覧下さい。

▼3年下 小数のたし算とひき算を練習しよう

## 統計の学習を支援

「Dデータの活用」の各単元では、グラフや表の作成ツールなどを設定しました。表現にかかる時間を軽減し、データの分析や判断により多くの時間を使うことができます。



## プログラミング教育



先生の声

プログラミング教育は、算数科でどんなことをすればいいのかわからない不安です。

改訂の核心!

プログラミング教育については、教科書に特設ページ「プログラミングを体験しよう!」を設定しました。さらにデジタルコンテンツを活用して、コンピュータを使ったプログラミング体験をしていただくことも可能です。

(教)5年、6年

## プログラミング教育のイメージ (例:5年下巻 正多角形の作図)

- 第17単元「正多角形と円周の長さ」

▼5年下 p.104

正六角形であることは、6つの三角形がどれも合同であることを使って説明できるね。

しほ

円とその半径を使って正六角形がかけたね。

- 半径を5cmにして、このかき方で正六角形をかきましよう。

134ページには、プログラミングのページがあるよ。

教科書の正多角形の作図を学習するページに「プログラミングを体験しよう!」への誘導があります。

- 

プログラミングを体験しよう!  
正多角形をかき手順を考えよう

右の3つのことができるコンピューターを使って正多角形をかきには、どのような指示をすればよいでしょうか。

- 1辺10cmの正方形をかき手順を考えよう。

① 右の図で、点Aが頂点Aから出発して頂点Bまで動くためには、どのような指示をすればいいかな。

あみ 1辺は10cmだから、20cm進めばいい。

前に20cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

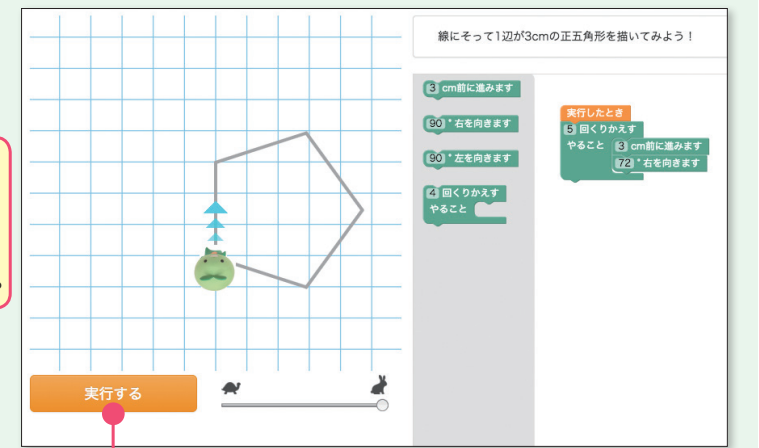
前に10cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

前に10cm進みながら直線をかく

- デジタルコンテンツを活用し、プログラミングを体験する。



▲5年下 多角形をかこう

「プログラミングを体験しよう!」掲載箇所 (デジタルコンテンツ該当箇所)

5年上 p.126	倍数を求める手順を考えよう (公倍数を求めよう)
5年下 p.134	正多角形をかき手順を考えよう (正多角形をかこう)
6年 p.242~243	数の並び方を考えよう (代表値を求めよう)

本ページでは、アンプラグドでプログラミング的に思考する活動に取り組むことができます。

さらに、実際にデジタルコンテンツを活用して、プログラミングを体験することもできます。

▲5年下 p.134



# 特別支援教育，ユニバーサルデザイン

## 視認性を高めた教科書体を新開発

特別支援教育に関わる先生方や弱視の児童に調査を行い，文字の太さや形の適正化をはかり，読みやすさ，書き写しやすさを向上させました。なお，開発にあたっては，慶応義塾大学中野泰志教授にご協力いただきました。

従来  
新書体

新しい算数  
新しい算数

## 学習に集中できる落ち着いた色使いと，読み取りやすさの実現

**先生の声**

特に低学年では，星形の記号が書きにくいこともありますね。

**改訂の核心!**

シンプルな記号を採用し，ノートに書きやすいデザインにしました。

**従来の教科書**

下の⑦は，もとの大きさの  $\frac{1}{2}$  と いえますか。

① 長方形の紙を半分に おって，もとの 大きさの  $\frac{1}{2}$  を 作りましょう。

② ⑦，⑧は，もとの 大きさの  $\frac{1}{2}$  と いえますか。

**新しい教科書**

② もとの 大きさの  $\frac{1}{2}$  を いくつ あつめると，もとの 大きさに なりますか。

① 長方形の紙を 半分に おって，もとの 大きさを 作りましょう。

② 下の ⑦，⑧は，もとの 大きさの  $\frac{1}{2}$  と いえますか。

### 重要用語の とらえやすさへの配慮

ひと目で分かるように，太文字の使用に加え，波線を付けました。

データの中で，最も多く出てくる値を**最頻値**，または**モード**といいます。

180ページの1組のとんだ回数を表すドットプロットでは，最も多く出てくる値は62なので，1組のとんだ回数の最頻値は62回です。

62回とんだ日が3日でいちばん多い。最頻値は3日ではなく62回だよ。

### ページ番号の強調

他の数字と区別し，目立たせて認識しやすくしました。また，単元のまとまりがとらえやすいように，単元ごとに色を変えました。

平行四辺形の面積は，形の持ちように注目して，面積の求め方がわかっている長方形に形を変えれば求めることができる。

### 読みやすさの重視

すべての文章を読みやすい位置で改行しました。

### 重要項目を枠囲み

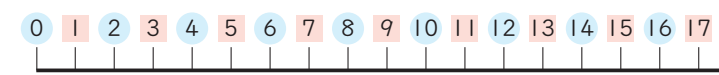
本時の問題や学習のまとめを枠で囲み，重要項目に着目しやすくしました。

## カラーバリアフリーへの配慮

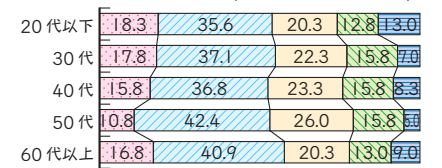
「色覚問題研究グループぱすてる」様に，全ページに渡り色覚特性に関わるチェックをして頂きました。

カラーバリアフリーの観点から，図やグラフには色のみの区別は避け，形や模様でもきちんと区別できるように配慮しました。

3 数直線で，偶数と奇数は，どのようになっていますか。



データ4 年代別の自動運転自動車を利用したいかどうかの調査(各年代400人が回答)



(情報通信白書(平成27年版，総務省)をもとに自社で作成)

## 他教科関連，カリキュラム・マネジメント

### 他教科との関連を特に意図した箇所は㊦マークで明示

4年上 p.13

英語

日本語では，大きい数は4けたごとに区切ると読みやすくなりますが，身のまわりには，3けたごとに「，」で区切られている数が多くあります。それは，英語などでは，3けたごとに数の位の読み方がついているためです。

英語	日本語
million	百万
thousand	千
hundred	百
ten	十
one	一

英語に触れる機会となる箇所では，関連を明示しました。外国の言語や文化への理解を促進します。

理科の4年で天気と気温を学習する際に活用する折れ線グラフの単元には関連を明示しました。

4年上 p.21

折れ線グラフと表

2 グラフや表を使って調べよう

理科

## 短時間学習での活用への配慮

単元末「たしかめよう」には，15分の使用を目安に区切りのマークを付けました。単元末の1コマ(45分)は3分割し，短時間学習で扱うことも可能です。

5年上 p.14~15

たしかめよう

15分

15分

45分

例:5時間扱いの単元の場合

使用イメージ例①

45分×5コマ

単元末も通常の1単位時間で扱う場合

短時間学習 (15分)	読書 など	読書 など	読書 など	読書 など	読書 など
1コマ (45分)	本文	本文	本文	本文	単元末 A(B)(C)

使用イメージ例②

15分×3コマ  
45分×4コマ

単元末を15分毎に3分割し，短時間学習で使用する場合

短時間学習 (15分)	読書 など	A	読書 など	B	C
1コマ (45分)	本文	本文	本文	本文	新単元

たしかめよう

15分

15分

45分



# デジタル教科書・教材，教師用指導書

## 「新しい算数」学習者用デジタル教科書

法改正により，紙の教科書と併用で文部科学省が認める学習者用デジタル教科書（紙の教科書と内容が同一であるもの）を使用することが可能になりました。

東京書籍は，2年度用小学校教科書の発行全書目で学習者用デジタル教科書を発行します。

デジタル教科書を紹介するWebページに，こちらからアクセスできます。



### ポイント1 複数の教科を一括管理

東京書籍をはじめ複数の発行者が採用するビューア「Lentrance Reader」を用いています。さまざまな教科・教材を1つのビューアで管理できます。

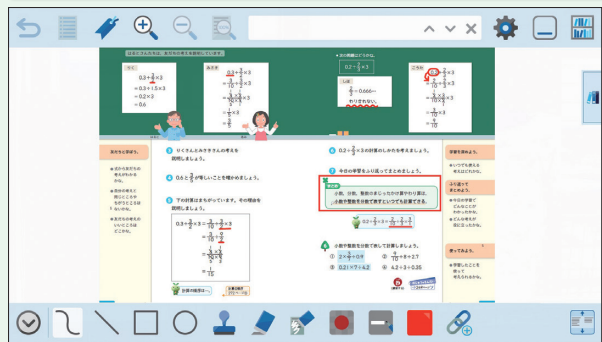
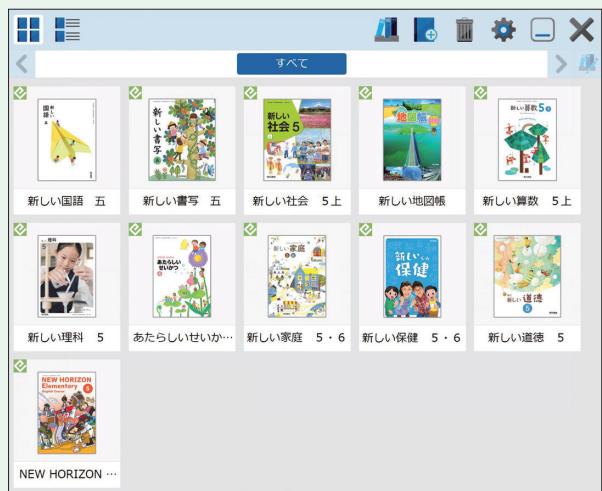
### ポイント2 学習を支える便利な機能

ペンツールでメモを残したり，web上の参考資料へのリンクを貼り付けたりすることができます。自分の学習記録を残すことで，児童一人ひとりの教科書が作れます。

### ポイント3 特別支援への対応

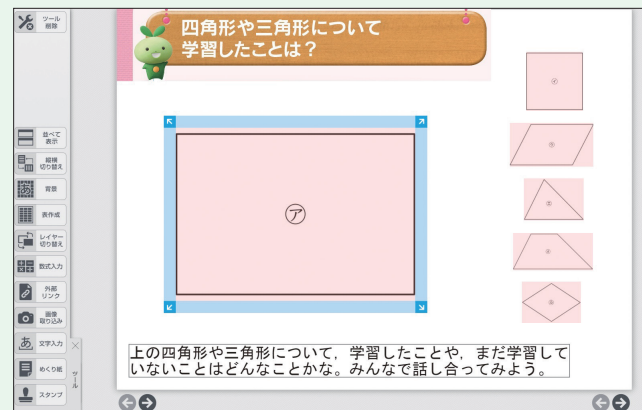
文字色や大きさ，行間などを調整し，児童が最も読みやすいようにカスタマイズできます。また，本文の読み上げ機能や総ルビ・分かち書きの表示により，弱視や発達障害の児童だけでなく，急増する外国人児童や帰国児童など日本語の読み書きが苦手の児童などの対応としても有用です。

**学習者用デジタル教科書では，紙面のDマークをクリックするだけで，デジタルコンテンツを表示できます。**



## 「新しい算数」指導者用デジタル教科書(教材)

学習の場面に即した多彩なコンテンツを収録しています。また，「教科書MYエディタ」を使って，教科書の中の素材を使った，オリジナル教材を手軽に作成できます。



## 教師用指導書

3編構成にDVD-ROMを加えて，先生方のご指導，ご研究をサポートします。

### 指導編 そのまま授業で使える朱刷り

単元ごとに，目標や観点別評価規準，指導上のポイントなどの解説，問題の解答，**毎時の板書例**と展開例で構成しています。特別支援に関する情報も充実しています。

### 研究編 教材研究用の詳細な解説書

新学習指導要領のポイントの解説や授業づくりのポイント，**指導編の内容をさらに深く掘り下げた**指導や教材の解説，おもな時間の展開案，特別支援に関する詳細な解説，教材の系統表等で構成しています。

### ワークシート編 ワークシート集

レディネス問題や観点別学習状況評価問題等で構成しています。**拡大コピーしてそのままお使いいただけます。**

### DVD-ROM 指導を支援する各種データ

総ルビ・分かち書きの教科書データ，デジタルコンテンツのデータ等を収録しています。

## 著作関係者一覧

〈代表〉

藤井齊亮

東京学芸大学名誉教授

真島秀行

お茶の水女子大学名誉教授

赤川峰大

神戸大学附属小学校教諭

浅田真一

国立学園小学校教諭

雨宮秀樹

山梨大学教育学部附属小学校副校長

池田敏彦

長崎県長崎市立桜町小学校校長

石原 直

東北福祉大学教授

市川伸一

東京大学教授

市川 啓

宮城教育大学准教授

太田伸也

東京学芸大学副学長

大谷 実

金沢大学教授

岡崎隆信

北海道札幌市立伏見小学校教諭

尾形祐樹

東京都日野市立日野第五小学校教諭

岡部寛之

早稲田実業学校初等部教諭

春日 学

東京都台東区立台東育英小学校教諭

勝木奈美恵

福井県福井市社南小学校教諭

勝進亮次

東京都品川区立御殿山小学校校長

加藤 明

関西福祉大学学長

木月康二

東京都新宿区立四谷小学校教諭

久下谷明

お茶の水女子大学附属小学校教諭

倉次麻衣

東京学芸大学附属竹早小学校教諭

栗田辰一郎

東京学芸大学附属世田谷小学校教諭

小泉 友

東京都立川市立幸小学校教諭

児玉宏之

国立学園小学校校長

米田重和

佐賀大学准教授

近藤修史

高知大学教育学部附属小学校教諭

齊藤一弥

島根県立大学教授

佐々祐之

北海道教育大学教授

佐藤 拓

山梨県富士河口湖町立船津小学校教諭

清水宏幸

山梨大学准教授

清水美恵

筑波大学教授

白井一之

東京都荒川区立第三峡田小学校校長

杉田博之

前成城学園初等学校副校長

清野辰彦

東京学芸大学准教授

添田佳伸

宮崎大学教授

高橋昭彦

DEPAUL大学准教授

高橋丈夫

成城学園初等学校教諭

立花正男

岩手大学教授

田端輝彦

前宮城教育大学教授

辻 宏子

明治学院大学教授

角田大輔

山梨県甲府市立国母小学校教諭

土居英一

高知県高知市立潮南小学校校長

内藤信義

東京都品川区立御殿山小学校教諭

中野俊幸

高知大学教授

中野博之

弘前大学教授

中村光一

東京学芸大学教授

中村潤一郎

昭和学院小学校教諭

中村真也

東京学芸大学附属小金井小学校教諭

中村享史

前山梨大学教授

永山香織

東京学芸大学附属世田谷小学校教諭

西尾博行

武庫川女子大学特任教授

二宮裕之

埼玉大学教授

長谷 豊

東京都目黒区立八雲小学校校長

羽中田彩記子

日本女子大学特任教授

早川 健

山梨大学教授

日出間均

十文字学園女子大学教授

日野圭子

宇都宮大学教諭

藤田 究

高知市教育委員会教育推進員

細萱裕子

東京都豊島区立高松小学校教諭

細川 力

東京都世田谷区立希望丘小学校校長

堀越和子

東京都江戸川区立松江小学校校長

堀辺千晴

成城学園初等学校教諭

前田一誠

環太平洋大学准教授

蒔苗直道

筑波大学准教授

益子典文

岐阜大学教授

増本敦子

東京都杉並区立西田小学校教諭

松浦武人

広島大学教授

御園真史

島根大学准教授

宮脇真一

熊本大学大学院准教授

村元秀之

北海道札幌市立緑丘小学校校長

森本 明

福島大学教授

両角達男

横浜国立大学教授

山本信也

熊本大学教授

山本朋弘

鹿児島大学准教授

横須賀咲子

東京都台東区立金曾木小学校教諭

横田 良

横須賀市教育委員会学校支援員

渡邊公夫

早稲田大学教授

渡辺秀貴

創価大学准教授

### ◆特別支援教育に関する指導・助言・校閲

青山新吾

ノートルダム清心女子大学准教授

荒川正敏

横須賀市教育委員会支援教育コーディネーター

岡田克己

神奈川県横浜市立仏向小学校教諭

菊地一文

植草学園大学准教授

廣瀬由美子

明星大学教授

東京書籍株式会社

ほか2名

◆色彩デザインに関する編集協力：色覚問題研究グループぱすてる

◆プログラミング教育に関する編集協力：特定非営利活動法人みんなのコード



年間指導計画一覧

1 学年



単元名		指導 時数
前期 (59)	★くらべたことがあるかな	1
	★おおいのはどちらかな	
	①なかまづくりとかず	14
	②なんばんめ	2
	★どのようにかわるかな	1
	★しあげよう	1
	☆かずをさがそう	—
	③あわせていくつ ふえるといくつ	8
	☆おぼえているかな？	—
	④のこりはいくつ ちがいはいくつ	9
2 学期 (48)	⑤どちらがながい	4
	⑥わかりやすくせいりしよう	2
	☆おぼえているかな？	—
	⑦10よりおおきいかず	9
	⑧なんじなんじはん	1
	☆おぼえているかな？	—
	⑨3つのかずのけいさん	3
	⑩どちらがおおい	4
	☆おぼえているかな？	—
	⑪たしざん	10
後期 (60)	☆さんすうのうをつくらう	—
	☆おぼえているかな？	—
	⑫かたちあそび	4
	⑬ひきざん	11
	★どんなけいさんになるのかな？	2
	★けいさんぴらみど	2
	☆おぼえているかな？	—
	⑭おおきいかず	14
	⑮どちらがひろい	1
	⑯なんじなんぶん	2
3 学期 (31)	★ビルをつくらう	1
	⑰たしざんとひきざん	5
	⑱かたちづくり	5
	★1ねんのふくしゅう	3
	計	119
予備時数 17		

2 学年



単元名		指導 時数
前期 (76)	★学びのとびら	1
	①グラフとひょう	3
	②たし算のひっ算	8
	③ひき算のひっ算	8
	★どんな計算になるのかな？	2
	☆おぼえているかな？	—
	④長さのたんい	9
	⑤3けたの数	12
	⑥水のかさのたんい	8
	☆おぼえているかな？	—
2 学期 (62)	⑦時ごとと時間	2
	☆おぼえているかな？	—
	⑧計算のくふう	4
	⑨たし算とひき算のひっ算	10
	⑩長方形と正方形	9
	新しい算数プラス	
	ほじゅうのもんだい	
	おもしろもんだいにチャレンジ	
	ふりかえりコーナー	
	さく引	
後期 (76)	⑪かけ算 (1)	22
	☆九九ビンゴ	—
	⑫かけ算 (2)	17
	☆おぼえているかな？	—
	⑬4けたの数	11
	⑭長いものの長さのたんい	5
	⑮たし算とひき算	5
	⑯分数	5
	☆おぼえているかな？	—
	⑰はこの形	5
3 学期 (37)	★計算ピラミッド	2
	★2年のふくしゅう	4
	新しい算数プラス	
	ほじゅうのもんだい	
	おもしろもんだいにチャレンジ	
	ふりかえりコーナー	
	さく引	
	計	152
予備時数 23		

3 学年



単元名		指導 時数
前期 (84)	★学びのとびら	1
	①かけ算	9
	☆おぼえているかな？	—
	②時ごとと時間のもとめ方	4
	③わり算	9
	☆おぼえているかな？	—
	④たし算とひき算の筆算	8
	★考える力をのばそう	1
	⑤長いものの長さの はかり方と表し方	8
	⑥暗算	3
2 学期 (65)	⑦あまりのあるわり算	7
	⑧大きい数のしくみ	10
	⑨かけ算の筆算 (1)	11
	☆おぼえているかな？	—
	⑩大きい数のわり算, 分数とわり算	4
	★どんな計算になるのかな？	1
	⑪円と球	8
	新しい算数プラス	
	かたちであそぼう	
	ほじゅうのもんだい	
後期 (72)	⑫小数	12
	☆おぼえているかな？	—
	⑬重さのたんいとはかり方	9
	☆おぼえているかな？	—
	⑭分数	10
	⑮□を使った式	4
	⑯かけ算の筆算 (2)	10
	☆おぼえているかな？	—
	○倍の計算	3
	⑰三角形と角	8
3 学期 (41)	⑱ぼうグラフと表	10
	○そろばん	2
	★考える力をのばそう	1
	★3年のふくしゅう	3
	新しい算数プラス	
	かたちであそぼう	
	ほじゅうのもんだい	
	おもしろもんだいにチャレンジ	
	ふりかえりコーナー	
	さく引	
計 156		
予備時数 19		

4 学年



単元名		指導 時数
前期 (80)	★学びのとびら	1
	①大きい数のしくみ	7
	②折れ線グラフと表	9
	☆おぼえているかな？	—
	③わり算の筆算 (1) 一わる数が1けた	11
	☆おぼえているかな？	—
	④角の大きさ	9
	⑤小数のしくみ	13
	★考える力をのばそう	1
	○そろばん	2
2 学期 (61)	⑥わり算の筆算 (2) 一わる数が2けた	14
	○倍の見方	4
	⑦がい数の使い方と表し方	8
	☆おぼえているかな？	—
	★算数で読みとこう	1
	☆おぼえているかな？	—
	新しい算数プラス	
	かたちであそぼう	
	ほじゅうのもんだい	
	おもしろもんだいにチャレンジ	
後期 (75)	⑧計算のきまり	8
	☆おぼえているかな？	—
	⑨垂直、平行と四角形	13
	⑩分数	9
	☆おぼえているかな？	—
	⑪変わり方調べ	4
	☆おぼえているかな？	—
	⑫面積のはかり方と表し方	11
	⑬小数のかけ算とわり算	15
	★どんな計算になるのかな？	1
3 学期 (41)	⑭直方体と立方体	9
	★考える力をのばそう	1
	★算数で読みとこう	1
	★4年のふくしゅう	3
	新しい算数プラス	
	かたちであそぼう	
	ほじゅうのもんだい	
	おもしろもんだいにチャレンジ	
	数直線の図を使って考えてみよう	
	ふりかえりコーナー	
計 155		
予備時数 20		

5 学年



単元名		指導 時数
前期 (79)	★学びのとびら	1
	①整数と小数	5
	②直方体や立方体の体積	8
	③比例	4
	☆おぼえているかな？	—
	④小数のかけ算	9
	⑤小数のわり算	9
	○小数の倍	5
	★どんな計算になるのかな？	2
	☆おぼえているかな？	—
2 学期 (64)	⑥合同な図形	8
	⑦図形の角	6
	⑧偶数と奇数、倍数と約数	12
	⑨分数と小数、整数の関係	6
	★考える力をのばそう	2
	★算数で読みとこう	2
	☆おぼえているかな？	—
	新しい算数プラス	
	プログラミングを体験しよう！	
	かたちであそぼう	
後期 (79)	⑩分数のたし算とひき算	10
	☆おぼえているかな？	—
	⑪平均	5
	⑫単位量あたりの大きさ	10
	☆おぼえているかな？	—
	⑬四角形と三角形の面積	11
	☆おぼえているかな？	—
	⑭割合	9
	☆おぼえているかな？	—
	⑮帯グラフと円グラフ	8
3 学期 (43)	⑯変わり方調べ	1
	⑰正多角形と円周の長さ	9
	⑱角柱と円柱	7
	★考える力をのばそう	2
	★算数で読みとこう	2
	★5年のふくしゅう	5
	新しい算数プラス	
	プログラミングを体験しよう！	
	かたちであそぼう	
	ほじゅうのもんだい	
後期 (79)	⑳帯グラフと円グラフ	8
	㉑変わり方調べ	1
	㉒正多角形と円周の長さ	9
	㉓角柱と円柱	7
	★考える力をのばそう	2
	★算数で読みとこう	2
	★5年のふくしゅう	5
	新しい算数プラス	
	プログラミングを体験しよう！	
	かたちであそぼう	
計 158		
予備時数 17		

6 学年



単元名		指導 時数
前期 (78)	★学びのとびら	1
	①対称な図形	12
	②文字と式	5
	☆おぼえているかな？	—
	③分数のかけ算	13
	☆おぼえているかな？	—
	④分数のわり算	7
	○分数の倍	3
	★どんな計算になるのかな？	2
	☆おぼえているかな？	—
2 学期 (63)	⑤比	8
	☆おぼえているかな？	—
	★算数で読みとこう	2
	⑥拡大図と縮図	8
	⑦円の面積	6
	☆おぼえているかな？	—
	⑧角柱と円柱の体積	5
	⑨およその面積と体積	4
	☆おぼえているかな？	—
	★考える力をのばそう	2
後期 (76)	⑩比例と反比例	15
	☆おぼえているかな？	—
	⑪並べ方と組み合わせ方	6
	★考える力をのばそう	2
	⑫データの調べ方	13
	★算数で読みとこう	2
	⑬算数のしあげ	25
	★算数卒業旅行	13
	新しい算数プラス	
	プログラミングを体験しよう！	
3 学期 (38)	かたちであそぼう	
	ほじゅうのもんだい	
	おもしろもんだいにチャレンジ	
	数直線の図を使って考えてみよう	
	ふりかえりコーナー	
	さく引	
	計	154
予備時数 21		

※表内の太線は上・下巻の区切りを表しています。  
※表内の太破線は、必修部分とオプション部分の  
区切りを表しています。

予備時数も十分に  
確保しています。

複式の指導計画も  
用意しています。

